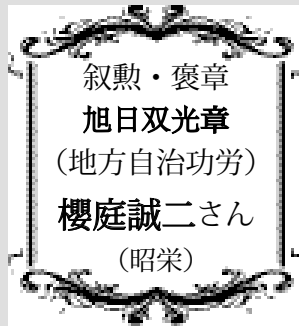


春の叙勲・褒章受章



平成7年4月、月形町議会議員に当選し、その後、月形町長として平成16年から平成28年までの3期12年間務められた櫻庭誠二さんが、令和2年春の叙勲・旭日双光章（地方自治功労）を受章されました。

櫻庭さんは在職中、少子化対策のため乳幼児等の医療費を中学3年生まで全額無料化や認定こども園の設置、また高齢者に対しては温泉施設やハイヤー利用時の助成や福祉事業者と連携した見守り事業などを推進しました。



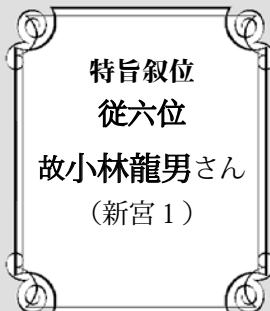
元消防団長の門脇芳夫さんが瑞宝双光章を受章されました。

門脇さんは、昭和46年、月形消防団に入団され、平成28年までの45年間在職し、消防団長を11年間務められました。

各種災害へ出動し、数々の功績を残されました。さらに消防団員の指導、消防施設の強化に力を注ぐなど、町民の安心安全に大きく貢献されました。



特旨叙位



本年2月19日に逝去された元月形町議会議員で月形町町政功労者の故小林龍男さんに内閣総理大臣から特旨叙位（従六位）が発令されました。

故小林さんは、昭和54年5月から平成11年4月までの5期20年、月形町議会議員として在職し、平成3年から2年間副議長として、また平成5年から6年間議長として本町の町

政の推進に大きく貢献されたことが認められ、今回の特旨叙位発令となりました。